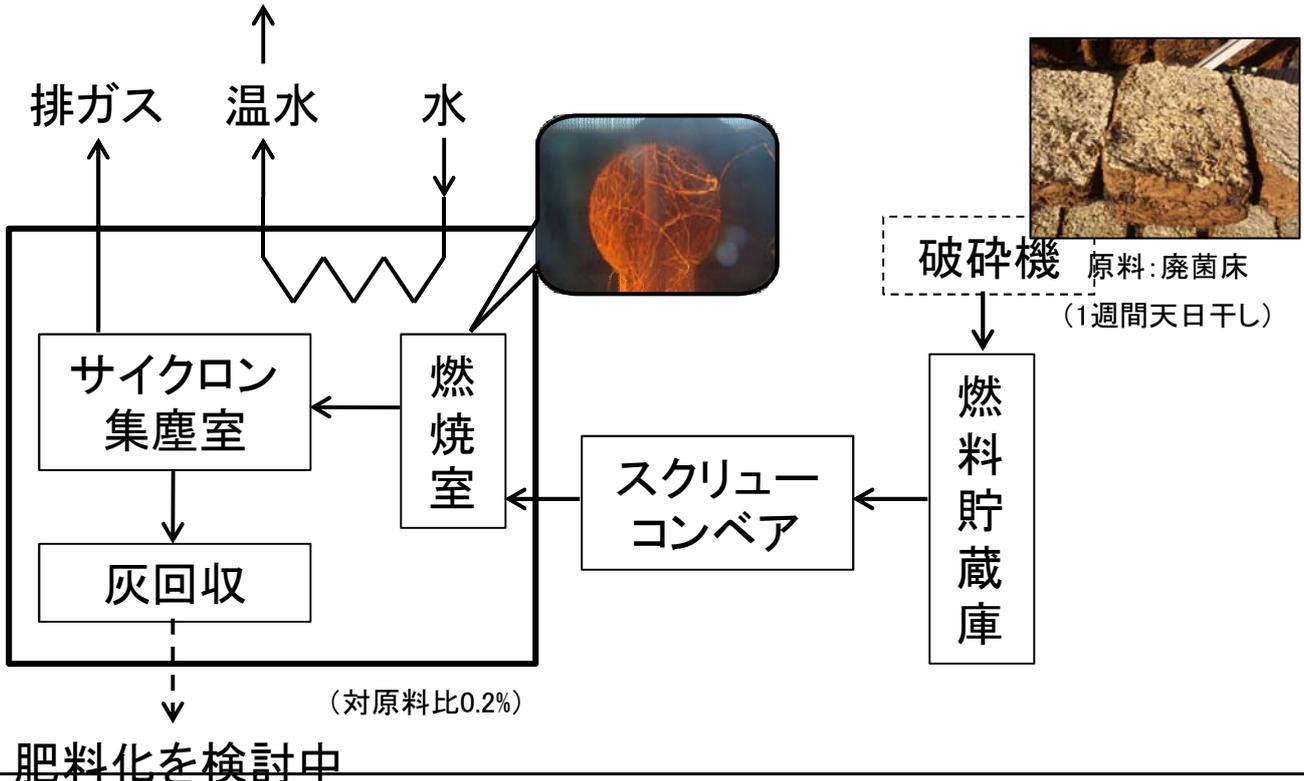


所在	島原市礪石原町717-1 TEL:0957-82-8267	事業主体	がまだす椎茸生産組合
問い合わせ先	株式会社三基 長崎市大橋町22-14	見学	可
施設名	木質バイオマスボイラー	運転開始年	平成21年4月
出資比率	100%	原料	廃菌床
利用法	木質燃料	原料調達費	不要

システムフロー
(フロー図)



椎茸育成施設



肥料化を促す

システムフロー
(施設全景)



<p>施設仕様</p>	<p>熱出力: 50万kcal/h(廃菌床8m³/日、廃菌床発熱量3.600Mcal/kg)、 伝熱面積: 9.6m²、容量(缶体水量: 1.3m³) 燃烧室: 0.75m³、 サイクロン集塵室: φ940×1800mm、炉体循環ポンプ: 1.5kW、 スクリーコンベア: 0.75kW、給気ブロワ: 0.75kW×2、排気ブロワ: 3.7kW、 点火バーナー: 0.25kW</p>
<p>運転状況</p>	<p>24時間連続運転</p>
<p>コスト (イニシャルコスト)</p>	<p>ボイラー設備費: 3,000万円/台(推定)</p>
<p>コスト (ランニングコスト)</p>	<p>—</p>
<p>効果</p>	<p>農家が利用しない廃菌床堆肥からバイオ燃料への転換により、椎茸生育施設内暖房用重油ボイラーの燃料節約(60%削減) 廃菌床焼却後の灰の肥料化(農家に有償提供の方向)</p>
<p>施設運営上の課題</p>	<p>燃料の安定化(量と含水率)</p>